

◆2023年4月12日発行ラインナップ◆
 ・滋賀県知事 三日月大造氏を訪問
 ・甘くないバナナ！
 ・小嘶

滋賀県知事 三日月大造氏を訪問

3月7日、三日月大造 滋賀県知事にお時間を頂き、表敬訪問及び農業に関する意見交換を行った。事の切欠は、知事が筆者の大学時代の運動部の1つ先輩という間柄であるが、同知事の日頃の政治活動の中で、滋賀県内の農業の振興・活性化など食料や農業に関する情報発信を頻繁に行われる事を目にしており、昨年の社長就任後、一度表敬訪問の機会を考えていた。

そんな中、同県内を中心に当社の肥料を長年に亘り販売頂いている園田商事(株)高橋社長に本件をお話したところ、県内での様々な公共活動を通じて知事とご面識をお持ちとの事を伺い、当社及び同社の事業のご説明を兼ねて表敬訪問並びに意見交換の機会をご一緒に持たせて頂こうという話しどとなり、今回の面談の機会を得た背景である。

分刻みのご多忙のスケジュールの中、当初20分のご予定を10分も延長頂き当社及び園田商事様から、肥料国際状況・国内の肥料産業構造・各社事業説明等を行った。また知事より、肥料原料が輸入に依存しており現在の国際情勢に絡み不安定化している状況や米の生産・流通に関する事など、各種ご質問を頂く一方、滋賀県で実施されている農業関連の各種施策に関するご説明を頂戴した。

県内で取り組んでいる有機米のご紹介を頂き、農業県である滋賀県で農業という産業を、いかに守り、強くし、次の時代に引き継いでいくのかということは極めて重要な課題であるとのお考えを伺い、知事の滋賀県及び県内農業への熱い想いを感じた次第である。

今後も同知事の域内・県内での農業関連への取組みに注目しつつ、当社もその熱意に負けぬよう社業に邁進する所存である。

紙面をお借りして、ご多忙の中、お時間を頂きました三日月知事、またご同道頂きました園田商事・高橋社長に御礼申し上げます。（筆者：当社 代表取締役社長 菅生健史）

～甘くないバナナ！～

筆者が滞在していたアフリカ(ルワンダ共和国)に関する記事です。ルワンダだけでなく、アフリカのほぼ全土で非常に重要な食材、バナナについてです。

皆さんの思い描くバナナはやはりあの黄色で三日月形の甘いフルーツを想像するでしょう。勿論、その黄色バナナもルワンダの至る所で見ることはできます。但し品種はモンキーバナナと呼ばれる小さいもので、市

(次ページへ続く)



(写真左から岡本、菅生、三日月知事、高橋社長、田口)

(前ページより続く)

場では大体一房(20本)50円程で売られています。因みに現地語でバナナは「Iminekeイミネケ」です。

そして今回紹介するバナナは甘い方のものではなく、プランテンと呼ばれる食用バナナです。現地語では「Umunekéウムネケ」です。お値段は一房(20本)80円程。こちらのバナナの見た目ですが、形は日本でもよく見る一般的なものです。色が緑色でパッと見はまだ熟していないと勘違いしてしまいますが、このバナナはこれで食べ頃なのです。しかし、そのままで食べると固く、繊維質でパサパサしていて、甘くなく正直全く美味しいありません。基本的にこのバナナは調理用なので熱を加えてからないと現地の方でも食べません。この食用バナナですが、お隣さんの庭や道端などに自生しておりルワンダでは至る所で見られます。フルーツ用に比べ丈夫で保存も効き、一年中結実するので多くの農家がこの食用バナナを栽培しています。そしてこの食用バナナは茹でたり、煮込み、焼いたり、揚げたりと非常に多彩な調理法があり、多くの料理に使われることから、日本で言うお米の立ち位置になります。そのため食用バナナの流通量はルワンダでは非常に多く、どこかの市場でも必ず見かけます。バナナを専用に運ぶ業者(by自転車)もいるほど。



プランテン（現地語：Umunekéウムネケ）

そんな食用バナナを使ったルワンダ料理で当時筆者が好きだったものが、牛やヤギの内臓とバナナ・トマト・玉ねぎ・玉ねぎの葉っぱ・ショウガ等を入れて具がクタクタになるまで煮込み、味付けは塩だけというシンプルなアガトゴという煮込み料理。獣臭さがありつつトマト風味のサッパリとした味は、癖があり美味しい病みつきになります。他にも居酒屋のつまみとして出てくる食用バナナの素揚げも、揚げることでバナナ本来の甘味が出て美味しい、これだけでもビールが進みます。調理方法は剥いて油で揚げるだけと非常にシンプルなため、もし日本で手に入ったら是非試してみてください。(筆者：原料グループ 輸入原料部 澤口)

【小嘶】 バナナの購入数量は一時落ち込んだものの近年は健康ブームで盛り返して来ています。

一方りんご、みかんは大きく落ち込んでいます。日本のりんご、みかんも大変美味しい果物です。国産りんご、国産みかんの消費に大いに協力いたしましょう。

	世帯数	バナナ			りんご			みかん		
		購入数量 (kg)	支出金額 (円)	平均価格 (円/kg)	購入数量 (kg)	支出金額 (円)	平均価格 (円/kg)	購入数量 (kg)	支出金額 (円)	平均価格 (円/kg)
昭和40年	1965	5,568	8,495	1,849	218	27.11	2,093	77	41.41	4,156
昭和50年	1975	8,016	19,106	3,375	177	17.57	4,650	265	77.68	9,824
平成10年	1998	7,941	15,198	3,636	239	16.00	5,878	367	20.95	7,514
平成30年	2018	7,638	18,448	4,824	262	10.36	4,638	448	9.48	4,323
令和3年	2021	7,424	19,791	5,232	264	10.02	4,520	451	9.75	4,410

*世帯人員 2.93人(2021)

< 1世帯当たり年平均支出(二人以上の世帯) - 総務省統計局(旧総理府統計局) 家計調査 年報 >

この度、南部・助川より編集業務を田口・山内が引き継ぎました。

編集未経験ですが読みやすさを心掛けて参ります。よろしくお願い致します。

編集事務局：田口、山内

電話：03-5275-5511／E-mail：macjournal@mcagri.co.jp

URL <http://www.mcagri.jp>